

サボテンのSTRINGボード

「STRINGボード フリーデザイン」を使ってサボテン(CACTUS)のSTRINGボードを作ります。糸がゆるまないようにピンと張りながら釘にかけます。釘の頭の下に糸を張り、アートが浮き出るようにします。

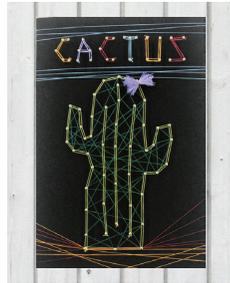
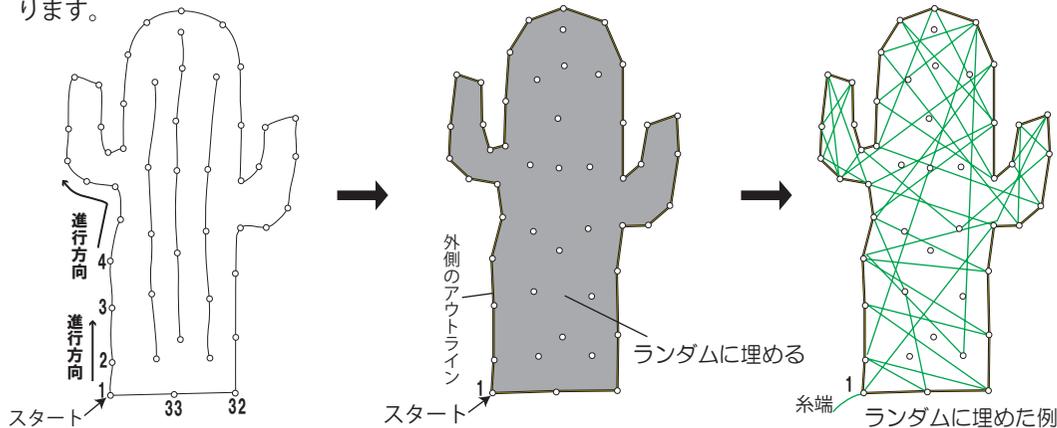
★制作前に、商品付属の説明書も併せてよくお読みください。

- 1 付属のトレース用紙をデザイン図の枠に合わせて上に置き、マスキングテープ(またはセロハンテープ)でとめます。しるし(●)は簡単に●を描いて写し、縁取りの実線も写します。(説明書 [step2 デザインをトレースします](#) 参照)
- 2 デザインを写したトレース用紙をはずし、ベースにマスキングテープ(またはセロハンテープ)でとめます。説明書 [step3 ベースに釘を刺します](#) の通りにしてしるしに釘を刺し、トレース用紙を外します。

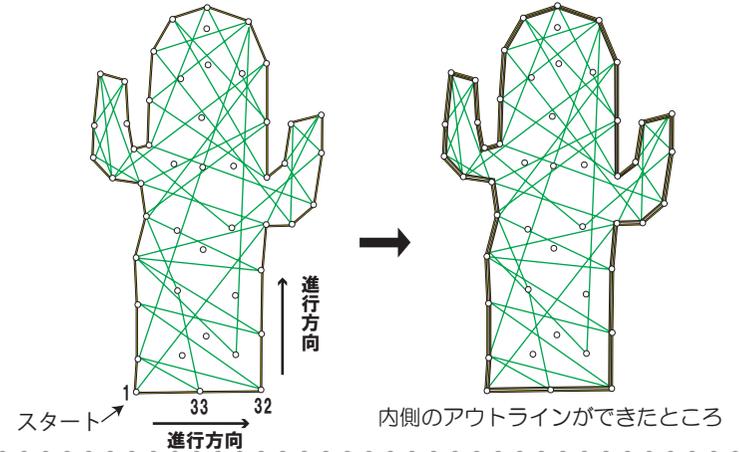
- ・釘に糸をかけ始める時は糸端を6cmくらい残して釘の頭の下に2回結んでください
- ・糸をかけ終わった時は2回結んでから結び目を切らないように注意して余分な糸を切ってください

- 3 黄色の糸を1mカットしてサボテンの外側のアウトラインを作ります。左図の釘1(スタート)に糸端を6cmくらい残して糸を2回結び、釘2に時計回りに糸をかけます。次に釘3に時計回りに糸をかけます。このようにして順にアウトラインの釘1本ずつに時計回りに糸をかけていき、1周してスタートの釘1に戻り、時計回りに糸をかけてから糸端と2回結び合わせ、余分な糸を切ります。(説明書 [step4 釘に糸を張ります](#) の「アウトラインを作る時」を参照)

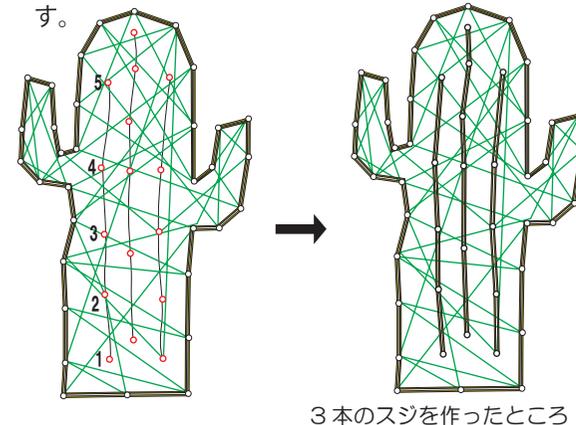
- 4 緑の糸を全部使ってサボテンの内側をランダムに埋めます。釘1(スタート)に糸端を6cmくらい残して糸を2回結び、アウトラインの釘やサボテン内側の釘に糸を自由にかけ、サボテンの内側(下図の左の部分)をランダムに埋めます。(説明書 [ランダムに埋めるには](#) 参照) 残りの糸が少なくなったら近くの釘に2回結びつけるか(説明書 [途中で糸を結ぶ時](#) 参照)、糸端と2回結び合わせて余分な糸を切ります。



- 5 黄色の糸を1mカットしてサボテンの内側のアウトラインを作ります。釘1(スタート)に糸端を6cmくらい残して2回結び、右側の釘33に時計回りに糸をかけます。次に釘32に時計回りに糸をかけます。[1](#)と逆の進行方向に進んで1本ずつ時計回りに糸をかけ、1周してスタート1の釘に戻り、時計回りに糸をかけてから、糸端と2回結び合わせて余分な糸を切ります。



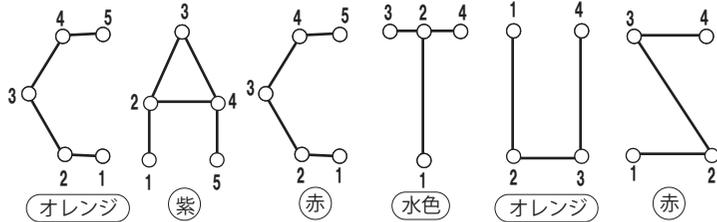
- 6 サボテンの内側のタテのスジを3つ作ります。黄色の糸50cm3本カットします。まず左側のスジを作ります。下左の図の釘1に糸を6cmくらい残して2回結びます。釘2~釘4まで順に1本ずつ時計回りに糸をかけて、釘5でUターンし、釘4~釘1まで順に1本ずつ時計回りに糸をかけて戻り、糸端と2回結び合わせてから余分な糸を切ります。同様にして中央のスジと右側のスジを作ります。



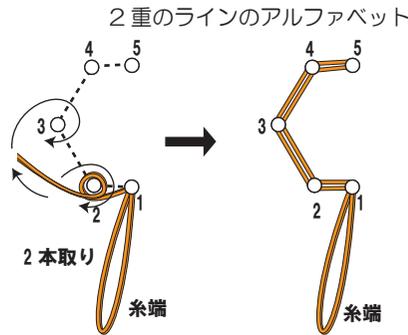
<説明書 2>に続く

<説明書2>

7 アルファベットを作ります。オレンジ 60cm2 本、赤 60cm2 本、紫 60cm1 本、水色 60cm1 本をカットします。



8 左のCを作ります。オレンジの糸を半分に折り、30cmの2本取りにします。(2本一緒に使う) 「わ」の部分糸端にして釘1に6cmくらい残して2回結びます。釘2～釘4まで順に時計回りに糸をかけて、釘5でUターンします。釘4～釘1まで順に時計回りに糸をかけて、糸端と2回結び合わせて余分な糸を切ります。

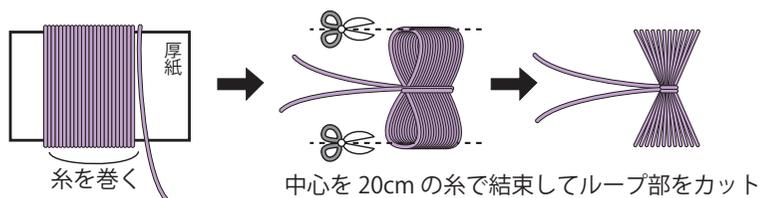


9 同様に2本取りにした糸で、下記の順序で糸をかけてアルファベットを作ります。

A	「紫」の糸で1→2→3→4→5でUターン→4→2→4→3→2→1
C(右)	「赤」の糸で1→2→3→4→5でUターン→4→3→2→1
T	「水色」の糸で1→2→3→2→4→2→1
U	「オレンジ」の糸で1→2→3→4でUターン→3→2→1
S	「赤」の糸で1→2→3→4でUターン→3→2→1

サボテンのお花の作り方

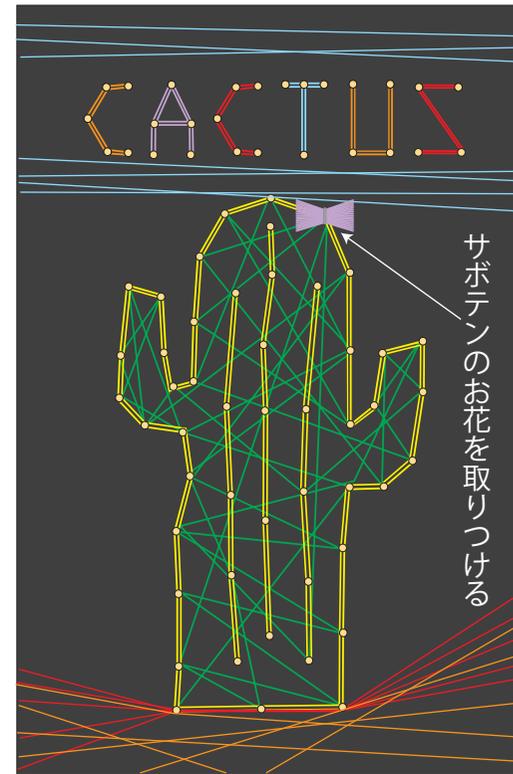
11の説明を図示しています



10 ベースに直接ぐるぐると糸をまきつけて、「空」と「大地」を作ります。水色の糸端をベースの裏にセロハンテープでとめて、下図のようにベースに巻きつけて「空」を作り、ベースの裏で糸端をセロハンテープでとめます。同様にオレンジと赤の糸をベースに巻きつけて「大地」を作ります。

11 紫の糸でサボテンのお花を作ります。結ぶための糸を20cmカットします。3×5cmの厚紙を準備して残りの糸を巻きつけます。ループの形を保ったまま、巻いた糸を厚紙から外します。ループの中心を最初にカットした20cmの糸で2回巻き、しっかりと2回結びます。両端のループの「わ」をはさみでカットして、お花にします。(左下の「サボテンのお花の作り方」参照) 結束した糸でサボテンの好みの部分の釘にお花を結んで取り付け、余分の糸を切ります。

「空」と「大地」はベースに糸を巻いて表現します。サボテンのお花を取りつけます。

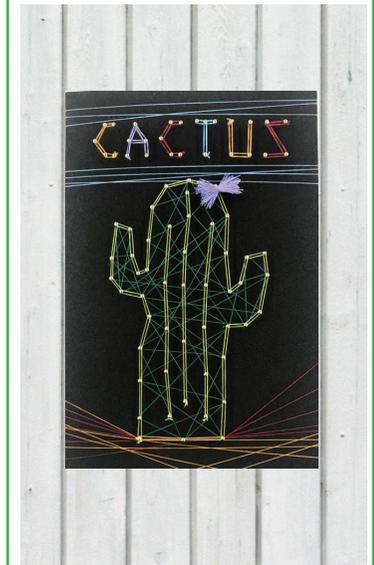


「空」...水色の糸をベースに巻きつける

「大地」...オレンジと赤の糸をベースに巻きつける

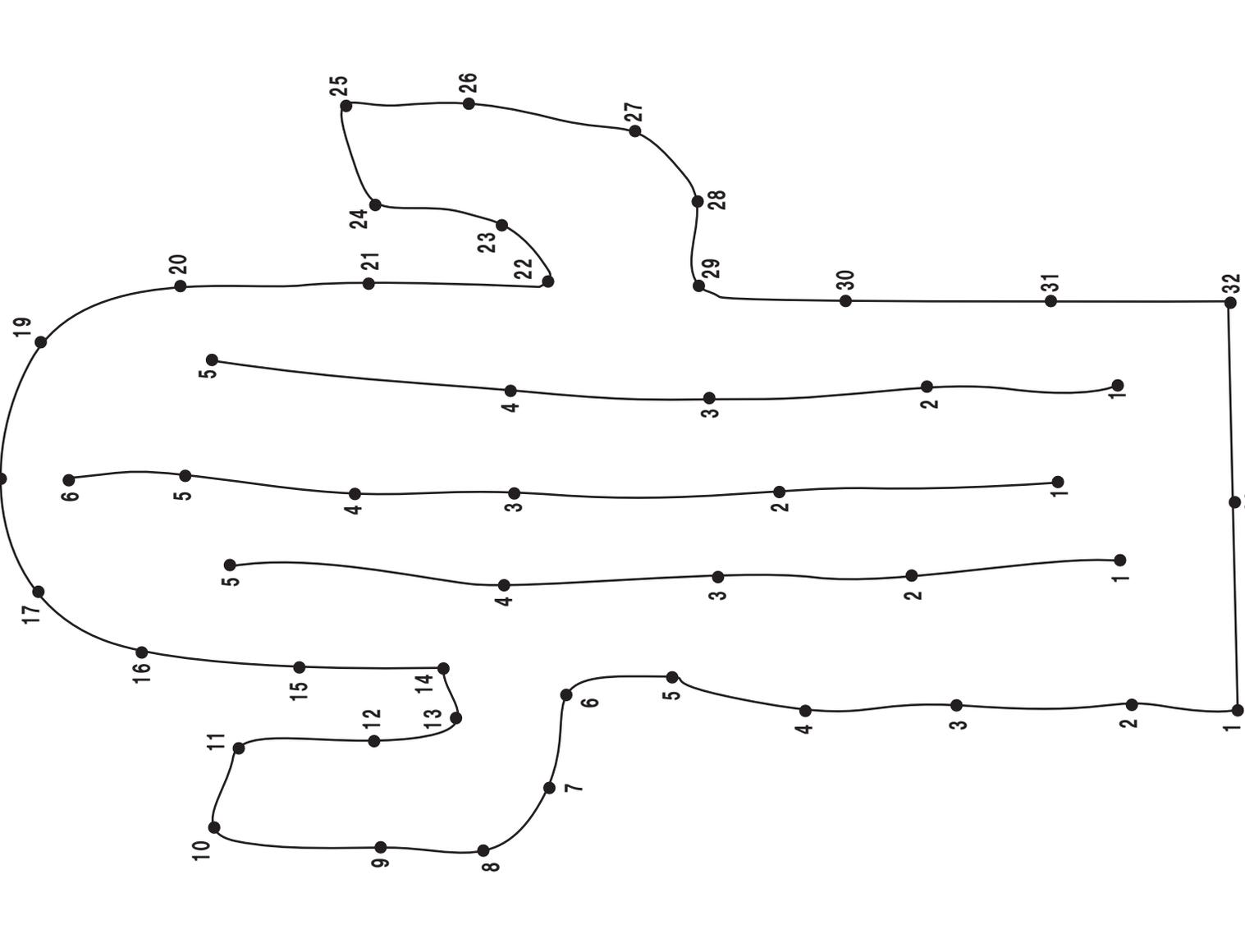
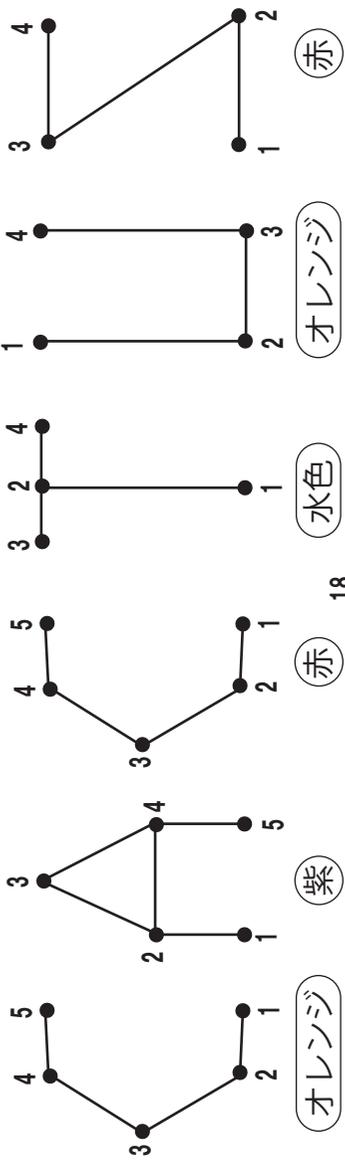
サボテンのお花を取りつける

できあがり!



作品は付属のケースに入れて飾れます。クローバーの「stringボードフリーデザイン(71-126)」なら自由にデザインしてオリジナルの「stringボードづくり」を手軽に楽しんでいただけます。

アルファベットはすべて2本取りで 2重のアウトライン
 1文字に必要な糸の長さ: 60cm



スタート
 サボテンのアウトライン(外と内)とサボテンのスジ3本…黄色
 サボテンの内側をランダムに埋める…緑